

令和6年5月31日

神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

神奈川県統計報告調整審議会会長 土屋 隆裕



県統計調査の実施について（答申）

令和6年4月22日付け次育第1144号、令和6年4月22日付け子家第1171号及び令和6年4月22日付け地福第1135号で諮問のありました統計調査については、次のとおり答申します。

「令和6年度神奈川県子どもの生活状況調査」（福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課）については、実施することを了承します。なお、次の点について検討してください。

- ・ 調査票の設問について、回答者に分かりやすい表記とすること。
- ・ 抽出計画について、母集団の少ない市町村があることから、層化抽出の地域を市町村ではなく郡単位とするなど、エリアを広げることを検討すること。
- ・ スマートフォンの回答画面について、回答者に分かりやすい画面表示とすることを検討すること。

「小児慢性特定疾病児童等実態把握調査」（福祉子どもみらい局子どもみらい部子ども家庭課）については、実施することを了承します。なお、次の点について検討してください。

- ・ 依頼文について、回答に協力してもらえそうな表現とし、個人情報の保護について、回答者に分かりやすく表記すること。
- ・ 調査票の設問について、類似の設問や選択肢の順序、流れ、内容を整理し、回答者に分かりやすい表記とすること。

「神奈川県障害福祉サービス事業所等就労実態調査」（福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課）については、実施することを了承します。なお、次の点について検討してください。

- ・ 回答者の負担軽減となるよう、調査期間を検討すること。

- ・ 調査票の設問及び選択肢について、回答者の負担軽減となるよう、回答者にとって分かりやすい内容や表記とすること。
- ・ 労働者調査について、依頼文や調査票に管理者が回答に関与しないことや、個人が特定されないことを分かりやすく記載すること。



問合せ先

神奈川県統計報告調整審議会事務局 平沼

(神奈川県統計センター企画分析課)

電 話 045 (312) 1121 (内線 2522)